

登録コード	A3592476	開講年度	2026				
授業科目	プレゼンテーション演習					担当教員	上村 佳奈
英文授業名	Presentation						
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	4年前期
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ						
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している					自分の研究計画や関連する学術論文の紹介など、多様な目的のプレゼンテーションを実施することで、発表能力を習得する。	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					自分の研究計画や関連する学術論文の紹介など、多様な目的のプレゼンテーションを実施することで、発表能力を習得する。	
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ						
	【2024年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					自分の研究計画や関連する学術論文の紹介など、多様な目的のプレゼンテーションを実施することで、発表能力を習得する。	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					自分の研究計画や関連する学術論文の紹介など、多様な目的のプレゼンテーションを実施することで、発表能力を習得する。	
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	本授業では、自分の研究計画、その研究に関連する海外の論文紹介、調査や実験から得たデータの報告、まとめについて、MS社のPowerPointを使って、各研究分野のセミナーで発表する。						
(5)授業計画	受講者が決定してから、後日提示する。 その他：学期最後に授業アンケートを実施します。						
(6)自主学習の指針	自主学習では参考書の使用を薦める。						
(7)成績評価の基準	議論に参加しているか 担当の回のプレゼンテーションを行っているか						
(8)事前事後学習の内容	宣陵の読解、発表の準備、発表中に得たコメントや質問について考察する。						
(9)テストやレポートの予定	なし						
(10)成績評価の方法	発表内容と発表時における質疑応答						
(11)質問、相談への対応および連絡先	随時受け付ける。						
(12)履修上の注意	出席が2/3に満たない受講者には、単位を認定しない。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	特に指定しない						